

講義名称	基礎演習Ⅱ	担当教員名	松田 慎一
科目群	必修 (REQ)		
科目区分等	基礎演習	単 位	2
対象学年次	1年・秋学期	ナンバリング	REQ112

授業のキーワード	調べる、報告する、議論する
授業の概要	短大においては各自が学びの方向性を見つけることが必要になります。この講義では、各自の課題を見つけながら、報告の仕方や技術を身に付けることを目的とします。
期待される学習成果 (目標)	1. 論理的に考え、まとめることができる。 2. 論理的な文章を書くことができる。 3. 与えられたテーマについて、議論することができる。

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	オリエンテーション	この授業の目的と授業の進め方について説明します。
2	レポートの作成と報告の方法	レポートの作成の方法、報告の仕方について説明します。
3	経済学のテーマ 1	各テーマのプリントを配布して、内容の読解と理解を全員で行います。
4	学生により報告	前回のテーマに基づいて、課題を見つけ調べた上で、報告を行います。
5	経済学のテーマ 2	各テーマのプリントを配布して、内容の読解と理解を全員で行います。
6	学生により報告	前回のテーマに基づいて、課題を見つけ調べた上で、報告を行います。
7	経済学のテーマ 3	各テーマのプリントを配布して、内容の読解と理解を全員で行います。
8	学生により報告	前回のテーマに基づいて、課題を見つけ調べた上で、報告を行います。
9	経済学のテーマ 4	各テーマのプリントを配布して、内容の読解と理解を全員で行います。
10	学生により報告	前回のテーマに基づいて、課題を見つけ調べた上で、報告を行います。
11	経済学のテーマ 5	各テーマのプリントを配布して、内容の読解と理解を全員で行います。
12	学生により報告	前回のテーマに基づいて、課題を見つけ調べた上で、報告を行います。
13	経済学のテーマ 6	各テーマのプリントを配布して、内容の読解と理解を全員で行います。
14	学生により報告	前回のテーマに基づいて、課題を見つけ調べた上で、報告を行います。
15	まとめ	これまでの報告についてまとめたものを提出します。

定 期 試 験	定期試験は行いません。
授 業 時 間 外 学 習	出題された課題に解答し、提出できるように準備すること。
評 価 方 法	1. 毎回講義に出席し積極的に発言したか、2. 与えられた課題に十分に準備して講義に臨んだか、3. 作成したレポートの内容、以上3点を総合的に評価します。
使用する教科書 (必ず購入してください)	経済学に関する本を適宜紹介します。必要に応じてテーマ別の資料を配布します。
参 考 文 献	大竹文雄 『経済学的思考のセンス』 中公新書 大竹文雄 『競争と公平感』 中公新書